

平成30年5月

財 政 状 況

— 第 27 号 —

備 前 市

目 次

I	平成29年度下半期の予算補正及び執行状況について	1
	1. 一般会計	1
	2. 特別会計	1
II	普通会計の状況について	2
	第1表 平成29年度一般会計予算補正及び執行状況調(歳入)	2
	// 平成29年度一般会計予算補正及び執行状況調(歳出)	3
	第2表 平成29年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
III	備前市水道事業会計の状況について	5
	1. 平成29年度水道事業会計の経理状況について	5
	第3表 損益計算書	6
	第4表 貸借対照表	7
	第5表 資本的収支状況	8
	2. 平成30年度水道事業会計の予算概要について	9
IV	備前市下水道事業会計の状況について	10
	1. 平成29年度下水道事業会計の経理状況について	10
	第6表 損益計算書	11
	第7表 貸借対照表	12
	第8表 資本的収支状況	13
	2. 平成30年度下水道事業会計の予算概要について	14
V	備前市病院事業会計の状況について	15
	1. 平成29年度病院事業会計の経理状況について	15
	第9表 損益計算書	16
	第10表 貸借対照表	17
	第11表 資本的収支状況	18
	2. 平成30年度病院事業会計の予算概要について	19
VI	市債の現在高調	20
	第1図 会計別	20
	第2図 一般会計	20
VII	一時借入金現在高調	20
VIII	財産の現在高調	21
	第12表 土地・建物	21
	第13表 有価証券	22
	第14表 出資による権利	22
	第15表 基金	23
	第16表 貸付金・預託金	23
む	す	24
	び	

今回の財政事情は、平成29年度下半期の予算執行状況等についてお知らせします。

I 平成29年度下半期の予算補正及び執行状況について（3月31日現在）

1. 一般会計

平成29年度下半期の予算の執行状況は、3回の補正が行われ、2億5,551万8,000円が減額された予算現額206億2,143万6,000円に対し、歳入については執行額183億1,207万3,000円で執行率88.8%、歳出については執行額170億7,323万9,000円で執行率82.8%となっています。

2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（水道、下水道及び病院を除きます。）の予算現額102億3,294万7,000円に対し、歳入については執行額92億1,133万8,000円で執行率90.0%、歳出については執行額89億992万4,000円で執行率87.1%となっています。

Ⅱ 普通会計の状況について

第1表 平成29年度一般会計予算補正及び執行状況調

款	上半期 予算額 (～3号補正)	歳 入						予算現額	執行額	執行率
		4号	5号	6号						
1. 市 税	4,749,271			198,952				4,948,223	4,864,042	98.3
2. 地 方 譲 与 税	130,000							130,000	87,679	67.4
3. 利 子 割 交 付 金	5,800							5,800	8,586	148.0
4. 配 当 割 交 付 金	26,000			△ 9,000				17,000	22,211	130.7
5. 株式等譲渡所得割交付金	14,000							14,000	21,238	151.7
6. 地方消費税交付金	651,000							651,000	663,936	102.0
9. 自動車取得税交付金	26,000			6,000				32,000	32,315	101.0
10. 地方特例交付金	10,603							10,603	10,603	100.0
11. 地 方 交 付 税	6,824,113							6,824,113	6,884,761	100.9
12. 交通安全対策特別交付金	2,787							2,787	2,671	95.8
13. 分担金及び負担金	61,757			382				62,139	61,859	99.5
14. 使用料及び手数料	197,956			369				198,325	187,420	94.5
15. 国 庫 支 出 金	1,610,577	10,371		△ 64,343				1,556,605	1,335,455	85.8
16. 県 支 出 金	934,396	4,984		△ 20,427				918,953	435,111	47.3
17. 財 産 収 入	49,776			17,011				66,787	75,830	113.5
18. 寄 附 金	2,506,714			△ 200,313				2,306,401	2,074,806	90.0
19. 繰 入 金	802,044	49,381		△ 97,479				753,946	511,211	67.8
20. 繰 越 金	226,375							226,375	226,376	100.0
21. 諸 収 入	265,185	74		12,657				277,916	148,900	53.6
22. 市 債	1,782,600			△ 164,137				1,618,463	657,063	40.6
計	20,876,954	64,810	0	△ 320,328	0	0	0	20,621,436	18,312,073	88.8

(平成30年3月31日現在)

(単位 千円, %)

款	上半期 予算額 (~3号補正)	歳 出							予算現額	執行額	執行率
		4号	5号	6号				充用			
1. 議 会 費	180,773	118	294	△ 5,801					175,384	172,220	98.2
2. 総 務 費	3,514,091	56,943	5,852	△ 227,325					3,349,561	2,989,257	89.2
3. 民 生 費	5,348,472	20,946	6,492	△ 157,797					5,218,113	4,681,412	89.7
4. 衛 生 費	2,353,585	2,377	2,040	△ 38,968					2,319,034	1,581,412	68.2
5. 労 働 費	116,982			16					116,998	116,839	99.9
6. 農 林 水 産 業 費	426,585	7,323	521	24,338					458,767	314,131	68.5
7. 商 工 費	361,745	475	359	△ 13,786					348,793	326,837	93.7
8. 土 木 費	2,564,746	709	831	△ 122,696					2,443,590	2,126,216	87.0
9. 消 防 費	763,302			△ 211					763,091	731,373	95.8
10. 教 育 費	2,077,285	12,362	2,408	△ 124,605					1,967,450	1,599,592	81.3
11. 災 害 復 旧 費	43,256			△ 4,743					38,513	25,675	66.7
12. 公 債 費	1,835,153	△ 18,162							1,816,991	1,686,198	92.8
13. 諸 支 出 金	1,225,839			354,021					1,579,860	722,077	45.7
14. 予 備 費	65,140	△ 18,281	△ 18,797	△ 2,771					25,291	0	0.0
計	20,876,954	64,810	0	△ 320,328	0	0	0	0	20,621,436	17,073,239	82.8

第2表 平成29年度特別会計予算補正及び執行状況調

(平成30年3月31日現在)
(単位 千円, %)

会 計 名	当初 予算額	補正予算額					予算現額	執 行 状 況			
		1号	2号	3号	4号	5号		歳 入		歳 出	
								執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保険事業	5,467,381	1,971	209,608	948	433	△251,114	4,737,713	87.3	4,783,490	88.1	
土地取得事業	4,662	92	278				5,030	100.0	810	16.1	
三石財産区管理事業	5,086	418					5,450	99.0	2,751	50.0	
三国地区財産区管理事業	7,429						7,630	102.7	1,443	19.4	
浄化槽整備事業	22,149	2,578					23,878	96.6	15,683	63.4	
後期高齢者医療事業	571,539	3,311	1,524	2,283	38	12,016	527,488	89.3	527,981	89.4	
介護保険事業	4,152,359	4,578	208,784	0	948	△350,506	3,746,615	93.3	3,472,584	86.5	
飲料水供給事業	27,200	0					28,767	105.8	18,877	69.4	
宅地造成分譲事業	1,517	40,000	2,400	△6,809			37,074	99.9	11,600	31.3	
駐車場事業	20,215	3,631					21,748	91.2	10,418	43.7	
企業用地造成事業	66,000						69,945	106.0	64,287	97.4	
計	10,345,537	56,579	422,594	△3,578	1,419	△589,604	9,211,338	90.0	8,909,924	87.1	

Ⅲ 平成29年度備前市水道事業会計の状況について

【業務量】

1. 平成29年度水道事業会計の経理状況について

平成29年度の業務量は、給水人口が前年度比 1.72%減の 3 万 4,596 人、給水戸数が前年度比 0.44%減の 1 万 5,514 戸、年間総給水量が前年度比 4.80%増の 635 万 400 m³、一日平均給水量 1 万 7,398 m³となりました。

【収益的収支】

事業収益は 7 億 9,039 万 859 円（前年度比 2.32%増）、事業費用は 7 億 592 万 5,197 円（前年度比 3.16%増）で、差引 8,446 万 5,662 円の純利益が生じました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に 3 億 2,764 万 1,214 円、企業債償還金に 8,908 万 6,275 円、合計 4 億 1,672 万 7,489 円を支出し、他会計出資金 221 万 6,884 円、補助金 396 万 3,520 円、工事負担金 2,538 万 3,784 円、他会計負担金 234 万 3,600 円、合計 3,390 万 7,788 円を収入し、差引不足する額 3 億 8,281 万 9,701 円は過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

第3表 損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	670,080,236	営業収益	763,368,972
(1) 原水及び浄水費	100,760,225	(1) 給水収益	732,477,082
(2) 配水及び給水費	164,017,372	(2) 受託工事収益	1,836,800
(3) 受託工事費	0	(3) その他営業収益	29,055,090
(4) 総係費	93,782,959		
(5) 減価償却費	295,825,167		
(6) 資産減耗費	15,684,263		
(7) その他営業費用	10,250		
営業外費用	30,941,961	営業外収益	27,021,887
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	30,511,465	(1) 受取利息及び配当金	1,292,051
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	3,261,344
(3) 雑支出	430,496	(3) 雑収益	1,772,762
		(4) 長期前受金戻入	20,695,730
特別損失	4,903,000	特別利益	0
当年度純利益	84,465,662		
費用合計	790,390,859	収益合計	790,390,859

第4表 貸借対照表

平成30年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	8,108,776,440	3 固定負債	1,241,849,536
(1) 有形固定資産	8,007,845,850	(1) 退職手当引当金	4,076,498
イ 土地	276,730,661	(2) 企業債	1,237,773,038
ロ 建物	109,328,992	4 流動負債	210,826,546
ハ 構築物	5,494,924,827	(1) 未払金	107,295,727
ニ 機械及び装置	619,652,493	(2) 企業債	90,210,844
ホ 車両運搬具	17,170,859	(3) その他流動負債	6,702,069
ヘ 工具・器具及び備品	1,465,980	(4) 賞与引当金	6,617,906
ト 建設仮勘定	1,488,572,038	5 繰延収益	586,830,226
(2) 無形固定資産	939,590	(1) 長期前受金	586,830,226
イ 水利権	939,590	6 資本金	2,153,781,154
(3) 投資その他の資産	99,991,000	(1) 自己資本金	2,153,781,154
2 流動資産	2,418,194,268	7 剰余金	6,333,683,246
(1) 現金・預金	2,233,445,360	(1) 資本剰余金	5,178,235,643
(2) 未収金	167,701,185	イ 国県補助金	218,882,990
(3) 貯蔵品	8,237,195	ロ 他会計補助金	5,222,000
(4) 前払金	8,710,528	ハ 工事負担金	4,810,689,705
(5) その他流動資産	100,000	ニ 受贈財産評価額	143,440,948
		(2) 利益剰余金	1,155,447,603
		イ 減債積立金	302,132,683
		ロ 建設改良積立金	34,415,356
		ハ 当年度末処分利益剰余金	818,899,564
資 産 合 計	10,526,970,708	負 債 ・ 資 本 合 計	10,526,970,708

第5表 資本的収支状況

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	416,727,489	1 資本の収入	33,907,788
(1) 建設改良費	327,641,214	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	89,086,275	(2) 他会計出資金	2,216,884
		(3) 補助金	3,963,520
		(4) 工事負担金	25,383,784
		(5) 他会計負担金	2,343,600
支出合計	416,727,489	収入合計	33,907,788

2. 平成30年度水道事業会計の予算概要について

平成30年度水道事業会計予算は、2月27日開会の2月定例市議会に上程され、原案どおり可決されました。

水道事業会計

予算規模	1,455,185千円	(前年度当初比3.1%減)
------	-------------	---------------

概要

- 水道基幹管理、施設の点検、老朽化診断、漏水調査を行い、結果をもとに優先順位を決め、更新、整備を行い、安全・安心で良質な水道水が安定して供給できる水道を目指します。

① 業務の予定量

区分	30年度当初	29年度当初	増減
給水戸数(戸)	14,960	15,100	△ 140
年間総給水量(m ³)	5,850,000	5,560,000	290,000
一日平均給水量(m ³)	16,027	15,233	794

② 予算総括表

(単位 千円)

区分	30年度当初	29年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	1,455,185	1,500,890	△ 45,705
〈収益的収支〉			
2 水道事業収益	820,042	820,065	△ 23
3 水道事業費用	807,385	804,218	3,167
4 差引(2-3)	12,657	15,847	△ 3,190
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	24,980	27,741	△ 2,761
6 資本的支出	647,800	696,672	△ 48,872
7 差引(5-6)	△ 622,820	△ 668,931	46,111

③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
配水管改良等事業	1億8,070万円	不良配水管及び下水道事業による支障配水管の布設替工事
配水設備改良事業	1億8,204万円	各施設の更新工事

IV 平成29年度備前市下水道事業会計の状況について

【業務量】

1. 平成29年度下水道事業会計の経理状況について

平成29年度の業務量は、水洗化人口が前年並みの2万5,830人、年間排水処理水量は325万2,809 m³、一日平均処理水量8,912 m³となりました。

【収益的収支】

事業収益は22億2,271万803円、事業費用は21億8,479万110円で、差引3,792万693円の純利益となりました。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に3億9,567万8,719円、企業債償還金に13億6,966万6,763円、合計17億6,534万5,482円を支出し、企業債2億3,510万円、他会計出資金4億8,135万6,000円、国庫補助金1億1,783万5,000円、他会計補助金1億1,654万1,000円、負担金等3,105万1,083円、合計9億8,188万3,083円を収入し、差引不足する額7億8,346万2,399円は過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

第6表 損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
営業費用	1,791,383,883	営業収益	722,748,311
(1) 管渠費	42,436,990	(1) 下水道使用料等	547,505,311
(2) ポンプ場費	37,258,075	(2) 他会計負担金	175,196,000
(3) 処理場費	250,473,107	(3) その他営業収益	47,000
(4) 普及促進費	3,958,510		
(5) 総係費	91,335,742		
(6) 減価償却費	1,361,592,418		
(7) 資産減耗費	4,329,041		
(8) その他営業費用	0		
営業外費用	393,406,227	営業外収益	1,499,962,492
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	365,759,241	(1) 受取利息及び配当金	3,302
(2) 雑支出	27,646,986	(2) 他会計補助金	986,038,000
		(3) 長期前受金戻入	513,464,915
		(4) 雑収益	456,275
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	37,920,693		
費用合計	2,222,710,803	収益合計	2,222,710,803

第7表 貸借対照表

平成30年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	40,047,126,861	3 固定負債	14,820,649,364
(1) 有形固定資産	40,047,126,861	(1) 退職給付引当金	6,634,000
イ 土地	587,794,371	(2) 企業債	14,814,015,364
ロ 建物	2,042,867,381	4 流動負債	1,881,458,709
ハ 構築物	34,894,001,636	(1) 未払金	494,786,613
ニ 機械及び装置	2,490,533,060	(2) 企業債	1,374,266,424
ホ 車両運搬具	634,578	(3) その他流動負債	6,356,290
ヘ 工具・器具及び備品	2,488,110	(4) 賞与引当金	6,049,382
ト 建設仮勘定	28,807,725	5 繰延収益	14,840,776,042
2 流動資産	1,019,746,159	(1) 長期前受金	17,032,673,339
(1) 現金預金	682,719,841	(2) 長期前受金収益化累計額	2,191,897,297
(2) 未収金	303,026,318	6 資本金	10,251,627,497
(3) 前払費用	0	(1) 自己資本金	7,102,931,497
(4) 前払金	34,000,000	(2) 繰入資本金	3,148,696,000
		7 剰余金	△ 727,638,592
		(1) 資本剰余金	299,729,830
		イ 国県補助金	288,063,000
		ロ 受贈財産評価額	11,666,830
		(2) 欠損金	1,027,368,422
		イ 当年度末処分欠損金	1,027,368,422
資 産 合 計	41,066,873,020	負 債 ・ 資 本 合 計	41,066,873,020

第8表 資本的収支状況

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	1,765,345,482	1 資本の収入	981,883,083
(1) 建設改良費	395,678,719	(1) 企業債	235,100,000
(2) 企業債償還金	1,369,666,763	(2) 他会計出資金	481,356,000
		(3) 国庫補助金	117,835,000
		(4) 他会計補助金	116,541,000
		(5) 負担金等	31,051,083
支出合計	1,765,345,482	収入合計	981,883,083

2. 平成30年度下水道事業会計の予算概要について

平成30年度下水道事業会計予算は、2月27日開会の2月定例市議会に上程され、原案どおり可決されました。

下水道事業会計

予算規模 4,257,332千円（前年度当初比3.3%増）

概要

- ・ 汚水整備については、日生地域、吉永地域の整備は完了していますが、備前地域は、昨年に引き続き伊里、三石地区の整備を行います。
- ・ 維持管理、建設改良ともに、一般会計からの繰入を必要とした予算となっています。

① 業務の予定量

区分	30年度当初	29年度当初	増減
水洗化人口（人）	26,150	26,100	50
年間排水処理水量（m ³ ）	3,325,150	3,054,798	270,352
一日平均排水処理水量（m ³ ）	9,110	8,346	764

② 予算総括表

（単位 千円）

区分	30年度当初	29年度当初	増減
1 予算規模（3+6）	4,257,332	4,061,915	195,417
〈収益的収支〉			
2 下水道事業収益	2,281,296	2,294,044	△ 12,748
3 下水道事業費用	2,262,670	2,292,150	△ 29,480
4 差引（2-3）	18,626	1,894	16,732
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	1,001,717	1,014,442	△ 12,725
6 資本的支出	1,994,662	1,830,031	164,631
7 差引（5-6）	△ 992,945	△ 815,589	△ 177,356

③ 主な建設改良事業

事業	事業費
汚水施設整備事業	5億9,933万円
雨水施設整備事業	2,220万円

V 平成29年度備前市病院事業会計の状況について

1. 平成29年度病院事業会計の経理状況について

平成29年度は、備前、日生、吉永の各病院事業と介護老人保健施設外事業を合わせて、1,747万6,874円の純利益が生じました。

まず、病院事業の患者動向は、入院患者数が備前病院2万2,792人（一日平均62.4人）、日生病院1万8,825人（一日平均51.6人）、吉永病院1万6,684人（一日平均45.7人）、合計5万8,301人（一日平均159.7人）、外来患者数が備前病院4万5,904人（一日平均156.7人）、日生病院4万4,036人（一日平均180.5人）、吉永病院8万8,856人（一日平均303.3人）、合計17万8,796人（一日平均640.5人）となっています。次に、介護老人保健施設外事業の利用状況は、入所者数が2万7,696人（一日平均75.9人）、通所者数が4,629人（一日平均19.0人）、訪問看護件数が2,885人（一日平均11.8人）となっています。

【収益的収支】

病院事業では、備前病院が総収益13億9,543万2,123円、総費用13億7,072万9,412円で、差引2,470万2,711円の純利益が生じました。日生病院が総収益11億8,306万5,760円、総費用12億1,062万3,239円で、差引2,755万7,479円の純損失が生じました。吉永病院が総収益19億3,966万232円、総費用18億9,536万1,255円で、差引4,429万8,977円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益3億9,870万3,038円、総費用4億2,267万373円で、差引2,396万7,335円の純損失が生じました。

合計すると、総収益は49億1,686万1,153円、総費用は48億9,938万4,279円で、差引1,747万6,874円の純利益が生じ、当年度末未処理欠損金は14億8,097万5,738円となっています。

【資本的収支】

資本的収支は、建設改良費に9,766万6,346円、企業債償還金に2億9,298万95円、貸付金に936万円、合計4億6,441円を支出しており、その財源は、他会計負担金1億4,722万7,000円、補助金724万9,000円、企業債1,290万円、貸付金返還金184万円、合計1億6,921万6,000円を収入し、差引不足する額2億3,079万441円は過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

第9表 損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

費用		収益	
科目	金額	科目	金額
医業費用	4,250,091,651	医業収益	4,109,960,573
(1) 給与費	2,337,754,767	(1) 入院収益	1,683,534,741
(2) 材料費	1,050,903,516	(2) 外来収益	2,145,675,190
(3) 経費	576,254,764	(3) 他会計負担金	108,332,000
(4) 減価償却費	277,089,029	(4) その他医業収益	172,418,642
(5) 資産減耗費	3,168,557	医業外収益	806,900,580
(6) 研究研修費	4,921,018	(1) 受取利息及び配当金	16,400,998
医業外費用	649,292,628	(2) 他会計補助金	23,902,000
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	68,291,383	(3) 負担金交付金	201,956,000
(2) 患者外給食材料費	8,869,717	(4) 患者外給食収益	9,070,745
(3) 長期前払消費税償却	17,241,400	(5) 寄附金	0
(4) 他会計繰出金	5,147,000	(6) その他医業外収益	24,633,456
(5) 介護老人保健施設外費用	422,670,373	(7) 国県補助金	1,875,000
(6) 雑損失	127,072,755	(8) 長期前受金戻入額	130,022,731
		(9) 介護老人保健施設外収益	398,703,038
		(10) 雑収益	336,612
特別損失	0	特別利益	0
当年度純利益	17,476,874		
費用合計	4,916,861,153	収益合計	4,916,861,153

第10表 貸借対照表

平成30年3月31日

(単位 円)

資 産		負 債 ・ 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,548,616,789	3 固定負債	3,605,537,573
(1) 有形固定資産	5,811,982,301	(1) 企業債	3,509,818,063
イ 土地	612,254,976	(2) 退職給付費引当金	95,719,510
ロ 建物	4,674,324,129	4 流動負債	627,077,499
ハ 構築物	59,038,601	(1) 一時借入金	0
ニ 器械及び備品	452,509,853	(2) 未払金及び未払費用	270,707,337
ホ 車両	13,854,742	(3) 企業債(1年内償還分)	241,849,109
ヘ 建設仮勘定	0	(4) 引当金(1年内償還分)	113,521,053
(2) 無形固定資産	70,000	(5) その他流動負債	1,000,000
イ その他無形固定資産	70,000	5 繰延収益	1,001,591,064
(3) 投資その他の資産	1,736,564,488	6 資本金	5,606,664,080
2 流動資産	1,904,282,880	(1) 自己資本金	5,606,664,080
(1) 現金・預金	1,196,325,999	7 剰余金	△ 1,387,970,547
(2) 未収金	643,247,621	(1) 資本剰余金	84,905,191
(3) 貸倒引当金	△ 9,349,000	(2) 利益剰余金	△ 1,472,875,738
(4) 貯蔵品	73,724,442	イ 減債積立金	8,100,000
(5) 前払金	333,818	ロ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,480,975,738
(6) その他流動資産	0		
資 産 合 計	9,452,899,669	負 債 ・ 資 本 合 計	9,452,899,669

第11表 資本的収支状況

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

(単位 円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	400,006,441	1 資本の収入	169,216,000
(1) 建設改良費	97,666,346	(1) 他会計出資金	0
(2) 企業債償還金	292,980,095	(2) 他会計負担金	147,227,000
(3) 貸付金	9,360,000	(3) 補助金	7,249,000
		(4) 企業債	12,900,000
		(5) 貸付金返還金	1,840,000
支出合計	400,006,441	収入合計	169,216,000

2. 平成30年度病院事業会計の予算概要について

平成30年度病院事業会計予算は、2月27日開会の2月定例会市議会に上程され、原案どおり可決されました。

病院事業会計

予算規模 5,940,227千円 (前年度当初比1.0%減)

概要

安全で良質な医療の提供と、健全な病院経営を目指します。

① 業務の予定量

(1) 病院

区 分	30年度当初	29年度当初	増 減
年間入院患者延数(人)	66,978	68,255	△ 1,277
年間外来患者延数(人)	201,909	212,726	△ 10,817
1日平均入院患者数(人)	183.5	187.0	△ 3.5
1日平均外来患者数(人)	750.7	788.9	△ 38.2

(2) 介護老人保健施設

区 分	30年度当初	29年度当初	増 減
年間入所者延数(人)	28,470	28,470	0
年間通所者延数(人)	5,856	5,856	0
1日平均入所者数(人)	78.0	78.0	0.0
1日平均通所者数(人)	24.0	24.0	0.0

(3) 訪問看護ステーション

区 分	30年度当初	29年度当初	増 減
年間延訪問数(人)	4,000	4,000	0
1日平均訪問数(人)	16.4	16.4	0.0

② 予算総括表

(単位 千円)

区分	30年度当初	29年度当初	増減
1 予算規模(3+6)	5,940,227	5,997,639	△ 57,412
〈収益的収支〉			
2 総収益	5,584,472	5,599,448	△ 14,976
3 総費用	5,572,172	5,596,048	△ 23,876
4 差引(2-3)	12,300	3,400	8,900
〈資本的収入〉			
5 資本的収入	166,868	169,890	△ 3,022
6 資本的支出	368,055	401,591	△ 33,536
7 差引(5-6)	△ 201,187	△ 231,701	30,514

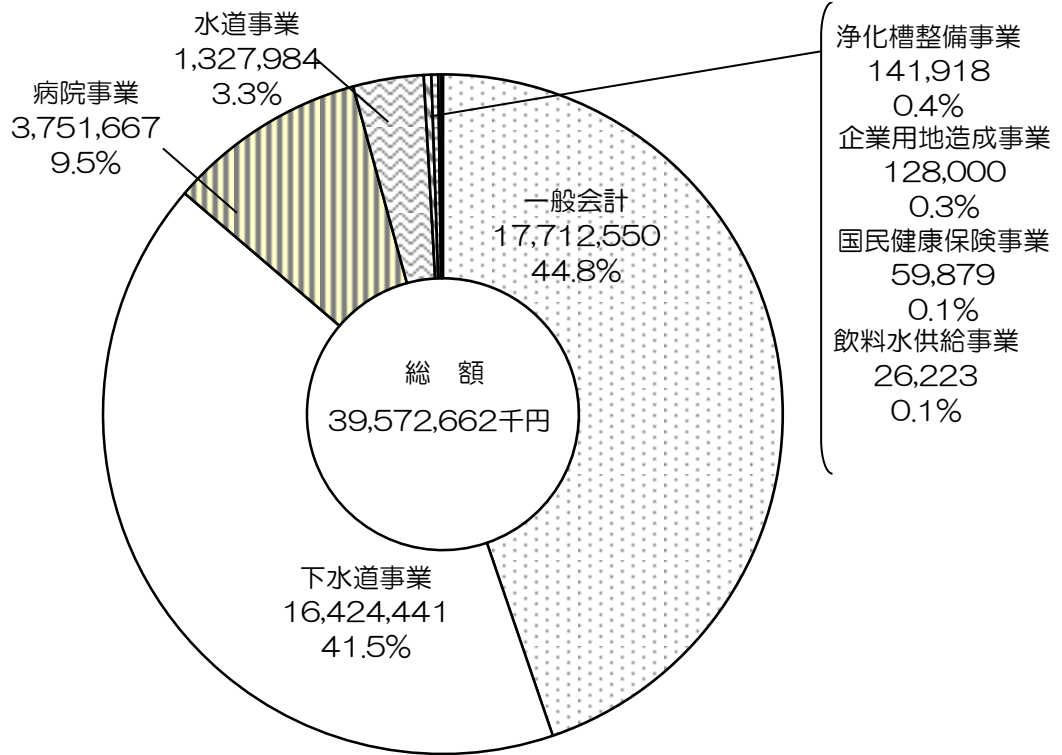
③ 主な建設改良事業

事業名	事業費	主な内容
器械備品等取得	1億1,324万円	病院事業の器械備品等の購入

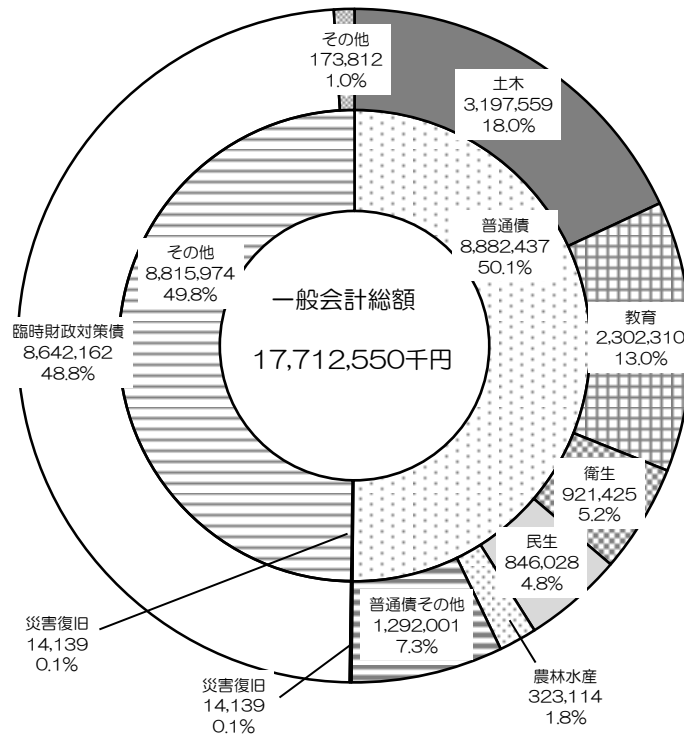
Ⅵ 市債の現在高調（平成30年3月31日現在）

（単位 千円）

第1図 会計別



第2図 一般会計



Ⅶ 一時借入金現在高調（平成30年3月31日現在）

0千円（特別会計を含みます。）

Ⅷ 財産の現在高調（平成30年3月31日現在）

第12表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	19,006	7,566
		消防施設	1,670	2,292
		その他の施設	28,061	38,232
		小 計	48,737	48,090
	公共用財産	小学校	184,627	43,531
		中学校	157,396	38,675
		公営住宅	69,509	22,165
		公園	1,458,667	5,491
		その他の施設	3,110,593	76,751
	小 計	4,980,792	186,613	
	計	5,029,529	234,703	
普通財産	山林	21,384,956	0	
	田畑	71,198	0	
	宅地	237,935	5,312	
	その他	749,686	2,848	
	計	22,443,775	8,160	
合 計		27,473,304	242,863	

第13表 有価証券 (平成30年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
山陽放送 株式会社 株券	190
片上埠頭開発 株式会社 株券	10,200
日生有線テレビ 株式会社 株券	68,000
株式会社 オービス 株券	4,500
計	82,890

第14表 出資による権利 (平成30年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
岡山県漁業信用基金協会 出資金	2,700
公益社団法人 おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
一般社団法人 岡山県畜産協会 (家畜自衛防疫) 寄託金	220
一般社団法人 岡山県畜産協会 (生乳検査) 寄託金	146
一般社団法人 岡山県畜産協会 (畜産ヘルパー) 寄託金	84
社会福祉法人 備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金	48,018
岡山県信用保証協会 出捐金	44,948
公益財団法人 岡山県環境保全事業団 出捐金	5,000
一般財団法人 吉井川水源地域対策基金 出捐金	2,990
公益財団法人 岡山県郷土文化財団 出捐金	1,389
公益財団法人 岡山県農林漁業担い手育成財団 出捐金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	606
一般財団法人 岡山県水産振興協会 出捐金	600
一般財団法人 岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出捐金	1,800
一般財団法人 岡山セラミックス技術振興財団 出捐金	234,600
公益財団法人 岡山県臓器バンク 出捐金	122
一般財団法人 備前市施設管理公社 出捐金	50,000
公益財団法人 岡山県健康づくり財団 出捐金	279
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 出捐金	200
公益財団法人 岡山県林業振興基金 出捐金	2,397
公益財団法人 岡山県暴力追放運動推進センター 出捐金	4,168
公益財団法人 岡山県動物愛護財団 出捐金	826
社会福祉法人 吉永福社会 出資金	5,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	449,463

第15表 基金 (平成30年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分		金 額	
積 立	財政調整基金	4,247,884	
	減債基金	1,602,984	
	その他特定目的	まちづくり振興基金	1,533,646
		振興基金	2,270,678
		ふれあい交流基金	4,205
		地域福祉基金	149,899
		中山間地域保全基金	28,040
		大ヶ池管理基金	3,539
		奨学資金奥橋基金	31,632
		国民健康保険財政調整基金	20,859
		介護給付費等準備基金	606,016
		三石財産区基金	104,676
		市営墓地管理基金	13,881
		市営駐車場整備基金	30,023
		ごみ処理施設整備基金	10,197
		社会体育施設整備基金	21,114
		学校教育振興基金	6,528
		まちづくり応援基金	965,907
		備前焼ミュージアム美術品購入基金	5,410
		米百表基金	250,000
定額運用	土地開発基金	508,129	
		0	
		0	
計		12,415,247	

第16表 貸付金・預託金 (平成30年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	11,660
災害援護資金貸付金	3,861
住宅新築資金等貸付金	273,722
奨学資金貸付金	32,033
一時支援資金貸付金	50
計	321,905

む す び

現下の地方財政の状況は、回復しつつある個人消費や企業の生産活動、人手不足感の広がる雇用情勢など、景気の緩やかな回復を受けて改善傾向にあると言われてはいますが、本市においては、歳入面では、一部企業の業績や設備投資の影響による市税の増収が部分的には見込まれるものの、依然として市内経済全般には波及せず、また、地価下落の継続や納税義務者数の減少に伴い減収傾向にあり、加えて、普通交付税の合併算定替による優遇措置も段階的に縮減され、今後より一層、厳しい財政状況が続くものと思われます。

一方、歳出面では、平成30年度は、新庁舎整備事業、ごみ処理施設整備事業、幼保一体型施設整備事業、市道改良事業、学校施設改修事業などの大規模な投資的事業のほか、新規事業として、閑谷学校開学 350 年事業、備前♡日生大橋マラソン大会（仮称）運営事業、韓国蔚山広域市東区方魚津港再生事業、伝統的産業振興事業補助金、長期的な視点でまちづくりを支える市民の主体的な学びに対する支援に重点を置いた備前版米百俵事業などを実施する予定であり、また、障がい者、高齢者、子育て支援、低所得者施策に係る扶助費等の義務的経費も年々増加傾向にあることから、行政需要も多岐にわたっています。

市といたしましても、明るい将来を見据えて事業の選択と集中を実践し、最少の経費で最大の効果を挙げる方策を検討しつつ、安定的かつ継続的な財政基盤の構築に努めていきます。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。